令和４年度事業報告

１、概要

甲賀市における 65 歳以上の人口（令和 5 年 3 月 31 日現在）の占める割合は 28.8％の 25,655 人、シルバー人材センターの加入対象の 60 歳以上の人口は、35.2％の 31,329 人と過去最高を更新しています。

さて、新型コロナウィルスの感染拡大は令和 4 年度に入っても依然として続き、年度前半には一時沈静化の動きも見えましたが、夏以降、第 7 波・第 8 波とみられる感染拡大により厳しい事業運営を強いられております。後半は With コロナの考え方が徐々に社会に浸透し、感染拡大が事業に与える影響は低下してまいりましたが、様々な活動は未だ十分には回復していない状況にあります。

このような状況下ではありましたが甲賀市シルバー人材センターはコロナ感染予防対策に最善を尽くしながら「働く」・「学ぶ」・「楽しむ」・「参画する」を通じて生きがいづくり、仲間づくり、健康づくりを再認識しながら日常生活に密着した請負業務や企業等の人手不足分野での労働者派遣業務を中心とした就業機会の提供をはじめ、会員が講師を務めるカルチャー講座、仲間づくりを目的とした同好会、地域活動への社会参加を目的としたボランティア活動を展開してまいりました。また、女性会員の増強を目指したスポット講座や会員手作りの手芸品、講座の作品展示を兼ねたシルバーマルシェ、銀行や文化施設での作品展の開催などにも力を入れてまいりました。会員、非会員の区別なく講習会、講座等への参加を地域に働きかけており、新しいシニアのニーズに応えていくべく地域に開かれた姿勢で取り組みました。その一環として今や急務となっている高齢者のデジタル社会への対応を促すべく、スマホ講習会の開催や携帯電話相談会を通じて積極的にデジタルリテラシーの向上に努めました。

また、前年度に引き続き、「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」を積極的に活用し労働者派遣業務を推進したことや年間を通して「会員紹介カード」を活用した入会推進を実施したことにより、全国的に会員数が減少する中にもかかわらず、当センターの会員数は前年度より 3.3％の増加となりました。契約金額につきましても請負・派遣事業で 4.1％の増加となりました。

さらに令和元年にスタートしたシルバーフレンドリーショップ（会員優待割引制度）事業につきましてはコロナ禍にあっても市内 153 店舗もの多くの地域事業者様の協力を得ることができ、新たに滋賀県シルバー人材センター連合会の県域事業として取り組んでいただくことになりました。

アフターコロナを見据えた新しい生活様式へと変わりつつある中ではありますが地域のシニア社会を支える中核的組織として、就業機会の提供を主とした様々な「居場所づくり」や「出番」を創出し、活力ある地域社会づくりに取り組んでまいりましたので、その概要について報告いたします。

【事業実施状況】

①就業機会の確保・拡大

就業機会の確保・拡大を図るために就業支援アドバイザーの事業所等への継続的な訪問活動を通じて新規職種の開拓に努めました。

また、雇用・就業機会確保推進員を活用し、ハローワーク甲賀窓口での就業相談業務において就業ニーズを把握するとともに、企業等の人手不足分野への労働者派遣業務を積極的に推進したことにより前年に引き続き順調な伸びがみられました。

請負、派遣事業と合わせた契約額が 342,731,898 円（前年 329,076,676 円）就業延べ人員が 64,220 人日（前年 63,563 人日）と前年に比べ契約額で 13,655,222 円、就業延べ人員では 657 人日の増となりました。

②会員の拡大

ハローワーク甲賀での入会セミナーの開催や年間を通じて「会員紹介カード」を活用し、入会促進に努めるとともに、市の広報紙「こうか」やセンターの広報紙「シルバーこうか」での入会関連の記事掲載、あいコムこうかケーブルテレビのＣＭ放映を通じて会員増強の取り組みを実施、さらに地元郵便局のデジタルサイネージ（電子看板）を活用し会員募集を呼びかけた結果、3 月末の会員数は前年度より 39 名増の 1,222 名（男性 692 名女性 530 名）となりました。特に女性会員は、シルバーマルシェの開催やカルチャー講座作品展、手芸品等の展示会の効果もあり、前年度より 38 名増となりました。

③安全・適正就業の推進

5 月に開催を予定していた安全就業推進大会は新型コロナウィルスの影響により見送りましたが、安全就業パトロールは 7 月から前年度より回数を増やした全 10 回 27 現場をパトロールいたしました。しかしながら年間の事故件数は傷害事故 3 件、賠償事故 4 件と前年より 2 件の増となりました。賠償事故 4 件はすべて草刈機による飛石事故で、これを受けてハサミ式草刈機の講習会を実施し会員の安全意識の向上を図りました。また、賠償事故は長年作業している既存の現場で起きたため、次年度の作業にむけて全ての草刈班と現場の見回りと作業方法の見直しを行いました。一方、適正就業においては厚生労働省より示された適正就業ガイドラインを活用し、請負、派遣、職業紹介の就業形態別の働き方について周知するだけでなく、同一労働同一賃金を目指し比較対象労働者の待遇情報を派遣先より提供いただき適正就業に取り組んでまいりました。

④普及啓発の推進

シルバー事業の周知と会員増強、就業機会の拡大を目指して7月に高齢者活躍人材確保育成事業の講習会と県連合会や県内各拠点シルバー主催の講習案内を兼ねた啓発パンフレットを新聞折込にて市内全戸に配布しました。また、当センターの啓発活動として広報紙「シルバーこうか」を8、1月に同じく配布しました。加えてカルチャー講座から生まれた作品の数々を滋賀銀行水口支店ロビー（4、8、2月）、土山扇屋伝承文化館（10月）にて展示し多彩な事業の周知を推進しました。ホームページでは就業情報等の掲載を更新、並行してSNS（Facebook）を活用し、最新の情報を随時発信しました。さらに水口郵便局窓口のデジタルサイネージ（電子看板）を新たに活用しました。また、県主催のシルバーフェスティバル（10月）にも参加し、県下の他センターと共に普及啓発に努めました。

⑤組織、運営体制の充実強化

地域班、作業班、各現場就業グループとの連携を充実させることにより、発注者への見積や現場管理等は班長をはじめ会員主体での実施を推進しました。また、毎月発行の会報「シルバーだより」を通じて事務局と会員との意思疎通の機会を図り、会員の自主、自立のもと各地域班組織を中心とした効率的な組織運営に努めました。一方、今後ますます利用頻度が上がるであろうICTを利用し、メール配信サービスを活用した業務連絡やWeb上での入会手続き等に取り組み、業務の効率化を図りました。

⑥技能講習会等の実施

就業に必要な技能や知識の習得、新たな人材発掘のために高齢者活躍人材確保育成事業を活用し、会員及び一般の方を対象に講習会を実施しました。特に急速に進むデジタル化社会にとり残されがちとされる高齢者のデジタルリテラシー習得のため、今や生活の中で必要不可欠となったスマートフォンに注目し、「スマホマスター講習会」を9月から11月にかけて全10回開催しました。受講者は様々な操作方法からLINE等のSNSの使い方等を学び、さらに前年度の受講修了者とともにフォローアップ講習を実施し、受講者自身のスキルアップに努めながら身につけた知識をスマホは持っているがわからないという地域の高齢者の困りごとにマンツーマンでお応えする「スマホ相談会」を通じて、国が推進する「誰一人取り残さない」デジタル化の実現に一助となるよう努めました。

⑦福祉・家事援助サービス事業の推進

市の実施する高齢者障がい者安心生活支援事業との連携を図り、介護保険では適用されない軽易な作業（ゴミ出し、清掃など）を受注しました。件数は30分未満116件、1時間未満63件で合わせて179件を受注しました。

また、介護予防への取り組みとして市地域包括支援センター保健師の協力のもと健康推進研修会（フレイル対策）を実施しました。この他にもシニアの毎日の生活を健康に豊かに過ごす意識を持つ機会にしていただければと各種講座（アレンジメントフラワー、エアロビクス体操）を開催しました。

⑧独自事業等への支援

独自事業として実施している甲賀野菜ブランド化推進事業では、かんぴょう、にんにく、里芋等の環境こだわり野菜を、センター玄関野菜販売コーナー、ＪＡ花野果市、あいの土山道の駅、水口城資料館の催しなどで展示販売、甲賀まんてん野菜のＰＲに繋げることができました。

また、活き活き生活支援事業では、編み物、太極拳、パッチワーク、英会話、人形作り、布絵、リズム体操、大正琴、切り絵、実用習字、鉛筆デッサン、絵手紙、詩吟、健康体操、アクティブブレインのカルチャー講座を開催、一般の方も含めて延べ2,241名の方にご参加いただきました。

⑨労働者派遣事業及び職業紹介事業の実施

滋賀県シルバー人材センター連合会、ハローワーク甲賀との連携を図り、国の補助事業である「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」を活用し、臨時的かつ短期的な雇用就業を希望する地域高年齢者に対して労働者派遣事業による就業機会の提供を実施しました。この結果、285名の方が就業されました。

⑩地域社会貢献の実施

6月に甲賀町鹿深夢の森で開催された全国植樹祭に関連して会場周辺の清掃、除草、プランター花の水やりのボランティアを実施しました。

また、地域社会貢献及びシルバー事業を広く周知する普及啓発活動の一環として、滋賀県シルバー環境美化週間中の10月14日（金）にて市内各地域において会員326名の参加のもと一斉清掃ボランティア活動を実施しました。